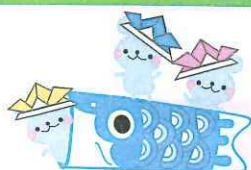


地域子育て支援センター

5 月 号

ラポールだより

090-3234-2362
山陰保育園



【すくすく広場の開催日程】

5月7日(火)・14日(火)・21日(火)・28日(火)
10:00~12:00

ラポールにて、お母さんと子どもと一緒に
いろいろな遊びをします。お気軽においで下さい。
(必ず事前に予約をお願いします)



ベビーマッサージのおしらせ



赤ちゃん和妈妈・パパのスキンシップの方法の一つである「ベビーマッサージ」は、親子のコミュニケーションを図ることはもちろん、幸せホルモンと呼ばれるオキシトシンの分泌により、赤ちゃんだけでなく、ママやパパのストレスの大きな軽減につながります。

今回覚えたマッサージをパパのにも教えて、みんなでハッピー子育てしましょう♡

日 時: 5月21日(火)

場 所: ラポール



子育て支援センター ラポールではこんなことを楽しんで頂けます。

- 季節の行事に合わせて、親子で小物等の製作
- 離乳食・手作りおやつ等のクッキング教室
- 園庭や園の森・公園へのお出かけ遊び・プール遊び等でからだ遊び
- 夏祭り・運動会・みかん狩り・そうめん流し・おもいほり等行事への参加
- 人形劇観劇・音楽家、高校生等によるコンサート鑑賞
- リトミック・ヨガ教室・救急法指導、育児講演会等で育児のスキルアップ
- 一時保育サービスの利用
- お父さんとのふれあいイベントへの参加



○ 南島原市保健センター情報 ○ こども未来課こども保健班 0957-73-6652

事業名	実施日	受付時間	場所	事業名	実施日	受付時間	場所
乳児相談	5/15(水)	2~3ヶ月 10:00~10:20 6~7ヶ月 13:00~13:20	布津	1歳6カ月健診	5/22(水)	12:15~12:45	北有馬
	5/29(水)	10~11ヶ月 14:00~14:20	北有馬	3歳児健診	5/10(金)	12:15~12:45	布津



すくすくクッキングのお知らせ

「今晚のおかずどうしよう?」「保育園のメニューってどんな味?」「手作りおやつ作ってあげたいけど、めんどくさいな…」などなどママたちのちょっとしたお悩みに少しでもお役にたてるよう、毎月クッキングを開催しています。

美味しいごはんやスイーツを囲んで、みんなで笑顔になりましょう♪

日 時: 5月7日(火)

場 所: ラポール
(必ず事前に予約をお願いします)





子どもたちの育ちのなかで、気になること不安になることが日々出てくると思います。
親として、どんなところを観察して、もし子どもの様子に気づきや不安を抱いたらどこへ問い合わせたらいいのでしょうか。
今回は、そんな不安解消に役立つ内容をまとめてみました。



発達専門医が、乳幼児を診察する際に使用するチェックリストです。
いくつ当てはまるから駄目、大丈夫というものではありませんが、お子さんの様子を観察する際の目安になります。

- あやしても顔を見たり笑ったりしない
- 小さな音にも過敏である
- 大きな音にも驚かない
- バブバブ等の喃語が少ない
- 人見知りをしていない
- 家族(特に母親)がいなくても平気で一人である
- 親の後追いをしない
- 名前を呼んでも声を掛けても振り向かない
- 表情の動きが少ない
- イナイナイバーをしても喜んだり笑ったりしない
- 抱こうとしても抱かれる姿勢を取らない
- 視線が合わない
- 指差しをしない
- 2歳を過ぎても言葉が殆ど出ないか、2~3語出た後会話に発展しない
- 1~2歳頃までに出現していた有意味語が消失する
- 人やテレビで見た動作の真似をしない
- 手をひらひらさせたり、指を動かしてそれをじっと眺める
- 周囲に殆ど関心を示さず、一人遊びに耽っている
- 遊びに介入される事を嫌がる
- ごっこ遊びをしない
- ある動作、順序、遊びを繰り返したり、著しく執着したりする
- 落ち着かなく、手を離すとどこに行くか分からない
- 涙も無く突然笑い出したり、泣き叫んだりする事がある
- 夜寝る時間、覚醒時間が不規則である



保育園では、いろんな場面で子どもたちの変化にいち早く気づけるように、年齢に応じた遊びを通して、また生活習慣の身に付き方など保護者の方と日々、やりとりをしながら見守っています。
一番大切な事は、子供と接する周りの人間が、子供の弱い部分をきちんと把握し、適切な対応とフォローをしていく事です。

お子さんの発達に疑問や不安を抱いた時、まずはどこに相談したら良いでしょうか。
お子さんの年齢にもよりますが、乳幼児の場合は乳幼児健診を行っている自治体の機関に連絡する事をお勧めします。
保健センター・保健所・発達センター・福祉センター・療育センター など、地域によって呼び名は違いますが、お子さんの健診の記録もありますし、保健師さんが話を聞いてくれると思います。
幼稚園・保育園・小学校・中学校など、既に集団生活に入っている場合は、教育相談所などが発達相談を実施しています。
相談先が分からない場合は、まず役所の児童福祉課(南島原市 73-6652)に問い合わせましょう。
最初は、出来るだけお住まいの地域で相談出来る場所を探す事をお勧めします。

相談するにあたって

- ・ 保護者の方から見て、気になる点、実際に困っていること
- ・ 集団生活での様子
- ・ 出来れば、妊娠中から今までの事で気になった事を、箇条書きで良いので、時系列でまとめておきましょう。
- ・ 身体や言葉の発達の経過 など、覚えている範囲で良いので記載します。

☆書面にまとめておくと、相談を受けた側も記録に残しやすいですし、判断しやすいと思います。



子育て支援センター「ラポール」でも、地域の相談窓口として皆様の、子育てに関するあらゆるご相談をお受けしています。まずは、思い悩まずに、気軽にお話下さい。
お話の中から、いい方法を一緒に探して行きたいと思っています。

